

## 令和7年度（相模原中央支援学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

### ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上 (法令の遵守、服務規律の徹底)	職員一人ひとりが、常に公務員としての自覚を持ち、規律を守って行動する	不祥事防止会議、不祥事防止研修会、不祥事防止職員啓発・点検資料等の活用により、職員の意識向上を図り、適切に行動することができた
職場のハラスメント (パワハラ、セクハラ、マタハラ等)の防止	立場や役職に関わらず、相手の人権を尊重する言動を心がけ、お互いに意見し合える同僚性の構築に努める	不祥事防止会議、不祥事防止研修会、不祥事防止職員啓発・点検資料等の活用により、職員の意識向上及びハラスメントの防止に引き続き取り組んでいく
幼児・児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	幼児・児童・生徒の人権を守るための研修をとおして、わいせつ・セクハラ行為を防止する	不祥事防止会議、不祥事防止研修会、不祥事防止職員啓発・点検資料等の活用、複数対応の徹底により、わいせつ・セクハラ行為を防止することができた
体罰、不適切な指導の防止	幼児・児童・生徒の人権を尊重し、障がいの特性や行動の特性に応じた指導力の向上に努めることで、体罰や不適切指導を未然に防止する	不祥事防止会議、不祥事防止研修会を実施し、気づいたことを伝え合うことができた 障害特性や行動特性に応じた指導を、引き続き実践していく
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	個別教育計画や進路関係書類、入学選抜に関する書類等を適切に管理することで、事故防止を図る	複数でのチェック体制を徹底することにより、事故を防止することができた
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報保護及び情報セキュリティへの理解を深め、情報の流れを把握して、個人情報の流出等に係る不祥事を防止する	個人情報を含む書類の保管や持ち出しについては、申請と承認の手続を徹底、個人情報の流出等に係る不祥事を防止することができた
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、酒酔い、酒気帯び運転の根絶を図るとともに、通勤・出張における運転や私的な運転についても意識を高める	不祥事防止職員啓発・点検資料等の活用や時期に応じた注意喚起により、交通法規遵守の意識が高まり、大きな事故を起こすことはなかった
業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	法令・要綱・マニュアル等諸規程に基づき、日常点検や相互にチェックを行い、業務を遂行する	チームでチェックを行いながら、適切に業務を遂行することができた
財務事務等の適正執行	私費会計について、現金での扱いを極力なくし、適正な執行により、会計に係る不祥事を防止する	適切に執行することができた 引き続き収支と帳簿との照合を定期的に行っていく

### ○ 令和7年度における不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と今後の課題（学校長意見）

体罰や不適切な指導の防止について年間を通して会議や研修会を設定し、教職員の人権意識を高め子どもたちが「できた・分かった」と思える授業の実践を目指し取り組んできた。

気づいたことはすぐに報告する等、人権意識は向上している。障害特性や行動特性に応じた指導について理解を深めていくことが、体罰や不適切指導を未然に防止し、子どもたちの「できた・分かった」と思える授業実践につながるものと考えている。また、その他の課題についても、定期的に取り組みを継続することが、事故・不祥事の未然防止に効果があると考えている。